

# 桜台小だより

<http://www.sagamihara-sakuradai-e.ed.jp/>



〒252-0321  
相模原市南区相模台7-7-1  
TEL 042-742-3674  
FAX 042-741-7991

学校長 遠藤 洋子  
令和3年 2月 26日



## 恵ある3月に

季節が冬から春に変わる時に「三寒四温」という言葉が使われますが、そんな感じがする今日この頃です。教室に差し込む光にも穏やかなぬくもりが感じられます。そして、温もりは、自然の光だけでなく、桜っ子たち一人一人の心に、学級に、学校全体に広がっていきます。

卒業を間近に控えた6年生の思いは、今、新たな旅立ちと名残惜しさの中で温かな雰囲気となって伝わってきます。そして1年生から5年生の子供たちからも、6年生に対する感謝の思いとともに新たな学年への期待が温かな雰囲気となって伝わってきます。子供たちが子供たちに、学校に、家庭に、そして地域へと向けられた様々な感謝の気持ちが、ぬくもりとなって学校中に広がっていきます。学校ならではの3月特有の雰囲気を感じます。

今年度は、休校で始まり、今までにないことの連続でしたが、そこから新たな取り組みも生まれました。また、コロナ禍であっても、子供たちは、柔軟に現状を受け入れ、一生懸命に頑張る姿を様々な場面で見せてくれました。前向きな姿勢は、子供の『学校づくりシート』からも読み取ることができます。学校が楽しい、行事や活動が魅力的、意欲的に学習している等の項目が、昨年度に比べて少し高い評価となっています。大人が思うほどマイナスな捉えはなく、プラスに捉えられるところは桜っ子たちのよさです。集計結果については後日お配りしますのでご覧ください。ご協力ありがとうございました。

さて、この1年間を振り返って、お子さんにはどんな成長が見られたでしょう。一人一人の感じ方は様々ですが、喜びや楽しい経験だけでなく、時にはつらく困難と感じることや失敗もあったかと思えます。自分で乗り越えられたり、友だちに励ましてもらったり、先生やお家の人に褒めてもらったりしながら、きっと、小さな成功体験を積み重ねて少しずつ成長を続けてきたことと思えます。学校では、自分の成長と今後の目標とすることは何かを整理して、新たな気持ちで進学・進級できるように、残りの日々を過ごさせたいと考えています。ご家庭でも、お子さんの成長とともに喜び、励ます場を持っていただければと思います。

3月が子供たちにとって意義のある大切な月になることを願っています。

最後になりますが、登下校の安全を見守ってくださった地域の見守り隊の皆様、校外委員の皆様をはじめ、保護者の皆様、そして他にもたくさんの方々にお力添えをいただいたことに心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

